

# 第46回日本化粧品学会 プログラム

メインテーマ：環境と上手く付き合うための化粧品

2021年6月25日（金） 1日目

9:30～ 9:35 開会挨拶 会頭 正木 仁（東京工科大）  
総合司会：大島 宏（ポーラ）

9:35～10:05 会頭講演 座長：五十嵐良明（国立衛研）  
環境に対する皮膚の応答－in vitro 知見を中心に－  
正木 仁（東京工科大）

10:05～10:55 一般研究演題（Ⅰ） 安全性Ⅰ 4題（発表8分，質疑4分）  
座長：常深祐一郎（埼玉医科大）  
見坊行広（岩瀬コスファ）

R01 酸化染毛剤によるアナフィラキシーショックを呈した1例

○外園綾華，峠岡理沙，益田浩司，加藤則人（京都府医大・皮膚）

R02 3-O-エチル-L-アスコルビン酸に陽性反応を呈した8例のまとめ

○鈴木加余子<sup>1</sup>，二村恭子<sup>1</sup>，松永佳世子<sup>2</sup>，矢上晶子<sup>1</sup>

（<sup>1</sup>藤田医科大学総合アレルギー科，<sup>2</sup>同・疾患対策医療学）

R03 3-O-Ethyl-L-ascorbic acid 含有エイジングケアクリームによる接触皮膚炎の2例

○布井春佳，伊藤 崇，定本真梨子，田中博子，鷲崎久美子，関東裕美，濱中美希，  
石河 晃（東邦大・皮膚）

R04 イソチアゾリノンミックスおよびメチルイソチアゾリノンのパッチテスト陽性症例の検討

○増井由紀子<sup>1</sup>，伊藤明子<sup>1,2</sup>，松永佳世子<sup>2</sup>

（<sup>1</sup>ながたクリニック，<sup>2</sup>藤田医科大学アレルギー疾患対策医療学）

10:55～11:05 休憩（10分）

11:05～11:45 一般研究演題（Ⅱ） 安全性Ⅱ 3題（発表8分，質疑4分）  
座長：小幡誉子（星薬科大）  
芹澤哲志（ライオン）

R05 化粧品成分20種のパッチテスト濃度，基剤および陽性率の検討

○松永佳世子<sup>1</sup>，鈴木加余子<sup>2</sup>，矢上晶子<sup>2</sup> ほか

（<sup>1</sup>藤田医大・アレルギー疾患対策医療学，<sup>2</sup>同・総合アレルギー）

R06 化粧品の次世代安全性評価へのアプローチ

○跡部朋美<sup>1,2</sup>，関根秀一<sup>1</sup>，久木友花<sup>1</sup>，上月裕一<sup>1</sup>，水野忠快<sup>2</sup>，楠原洋之<sup>2</sup>

（<sup>1</sup>資生堂・グローバルイノベーションセ，<sup>2</sup>東京大院・薬）

R07 BeWo 細胞合胞体化モデルを活用した胎盤形成過程に対するナノマテリアルの安全性評価

○坂橋 優治<sup>1</sup>，東阪和馬<sup>1</sup>，泉谷里奈<sup>2</sup>，井阪 亮<sup>1</sup>，山口慎太郎<sup>1</sup>，清本琴淑<sup>1</sup>，北原 剛<sup>2</sup>，  
小林純大<sup>2</sup>，芳賀優弥<sup>1</sup>，辻野博文<sup>1,3</sup>，長野一也<sup>1</sup>，堤 康央<sup>1,4</sup>

（<sup>1</sup>阪大院・薬，<sup>2</sup>阪大・薬，<sup>3</sup>阪大・博物館，<sup>4</sup>阪大・MEIセ）

11:45~13:00 昼休み (75分)

13:00~13:10 理事長挨拶 石河 晃 (東邦大)

13:10~14:00 一般研究演題 (Ⅲ) 細胞評価 I 4題 (発表8分, 質疑4分)  
座長: 船坂陽子 (日本医大)  
植田光一 (東洋ビューティー)

R08 VC-3LGはUVB曝露表皮細胞のVEGF産生を抑制することにより血管内皮細胞のMMP-1産生を阻害する

○富山 愛, 本間悠太, 吉岡正人 (成和化成)

R09 紫外線B波が及ぼすヒト表皮角化細胞への影響と各種ハーブによる抑制効果

○市川 寛<sup>1</sup>, 吉尾悠花<sup>2</sup>, 西坂裕介<sup>2</sup> (<sup>1</sup>同志社大, <sup>2</sup>ネイチャーズウェイ)

R10 複製老化したヒト表皮角化細胞におけるROS発生の増大はミトコンドリア量の増加に起因する

下田寧々<sup>1</sup>, 平松 歩<sup>1</sup>, 鶴田純将<sup>1</sup>, 赤鹿 楓<sup>1</sup>, 松島雄一<sup>2</sup>, 八木美佳子<sup>2</sup>, 八木政幸<sup>3</sup>, 市橋正光<sup>4</sup>, 安藤秀哉<sup>1</sup>

(<sup>1</sup>岡山理科大学, <sup>2</sup>九州大・医研院, <sup>3</sup>ロゼット, <sup>4</sup>同志社大・生命医科)

R11 エイジツエキスは角化細胞の分化とバリア機能形成を促進する

○岩崎彩夏<sup>1,2</sup>, 朝山紗衣<sup>1,2</sup>, 久保瑞季<sup>1,2</sup>, 岡本正志<sup>2</sup>, 五十嵐多美<sup>3</sup>, 八木政幸<sup>3</sup>, 市橋正光<sup>2</sup>, 水谷健一<sup>1</sup> (<sup>1</sup>神戸学院大院・薬, <sup>2</sup>神戸学院大・薬, <sup>3</sup>ロゼット)

14:00~14:10 休憩 (10分)

14:10~15:00 一般研究演題 (Ⅳ) 角層評価 4題 (発表8分, 質疑4分)  
座長: 多田弥生 (帝京大)  
瀬川憲人 (セシルラボラトリーズ)

R12 カミソリ剃毛の皮膚バリア機能に及ぼす影響

○萩原穂香<sup>1</sup>, 木部龍太<sup>1</sup>, 原 和暢<sup>1</sup>, 小林 甫<sup>1</sup>, 塩谷俊介<sup>1</sup>, 仁木洋子<sup>2</sup>, 平尾哲二<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup>カインダストリーズ, <sup>2</sup>武庫川女子大)

R13 気相下における角層アミノペプチダーゼの性状解析及び保湿剤の影響

○山本明日香, 川崎朝未, 佐藤あんな, 平尾哲二 (武庫川女子大・薬)

R14 新しい角層細胞の疎水性評価法の提案

○岡野由利<sup>1</sup>, 菊池菜生<sup>2</sup>, 吉田夏希<sup>2</sup>, 高山菜々<sup>2</sup>, 正木 仁<sup>2</sup> (<sup>1</sup>CIEL, <sup>2</sup>東京工科大)

R15 セラミドのキラリティーが及ぼす角層細胞間脂質微細構造への影響

○荒井梨絵<sup>1</sup>, 安藤伸衛<sup>1</sup>, 村松 駿<sup>1</sup>, 齋藤裕紀<sup>1</sup>, 千葉義彦<sup>1</sup>, 川野久美<sup>1</sup>, 服部 喜之<sup>1</sup>, 石田 賢哉<sup>2</sup>, 小幡 誉子<sup>1</sup> (<sup>1</sup>星薬科大, <sup>2</sup>高砂香料工業)

15:00~15:10 休憩 (10分)

15:10～15:55 特別講演 I 座長：正木 仁（東京工科大）  
皮膚に及ぼす食の免疫学的影響の理解と応用  
國澤 純（医薬健栄研）

15:55～16:35 一般研究演題（V） ヒト有効性 I 3題（発表8分，質疑4分）  
座長：須賀 康（順天堂大）  
北原 隆（花王）

R16 ラカンセアコメ発酵液の保湿機能  
○呉 暁紅，藤木英寿，平松直人（東洋発酵）

R18 センレンシエキスのあれ肌改善効果の発見  
○石川准子<sup>1</sup>，下豊留芳枝<sup>1</sup>，陳 施<sup>1</sup>，橋本 宙<sup>1</sup>，菅井由也<sup>1</sup>，安田由夏<sup>2</sup>，大内 敦<sup>1</sup>  
（<sup>1</sup>花王・生物科研，<sup>2</sup>花王・解析科研）

R19 皮膚善玉菌の再定義とスキン・プレバイオティクスの有効性の検証  
○広瀬健太郎，岡本知也，藤澤宗隆，中田善久（一丸ファルコス）

16:35～16:45 休憩（10分）

16:45～17:35 一般研究演題（VI） 製剤・評価法 4題（発表8分，質疑4分）  
座長：鈴木民夫（山形大）  
木曾昭典（丸善製薬）

R20 セラミドメラ製剤の角層バリア機能に対する有用性  
○乾 まどか，山下洋美，宮地伸幸（ノエビア）

R21 動的イオン架橋によるポリイオンコンプレックス粒子作製とその化粧品への適用  
○五十島健史，河西毅彦，浅沼秀彦，C.Dumousseaux，菅 友美，高橋 望，小池 徹，白谷俊史  
（日本ロレアル）

R22 化粧品原料中金属不純物試験法に関する検討：外原規試験法とマイクロ波分解法の比較（第二報）  
○久保田領志，秋山卓美，五十嵐良明（医薬品食品衛生研）

R23 貫通孔ポーラスアルミナ薄膜を用いた肌上日焼け止め塗布膜のイメージング質量分析  
○菅 駿一<sup>1</sup>，小谷政弘<sup>2</sup>，安田純子<sup>1</sup>，畑 毅<sup>1</sup>（<sup>1</sup>コーセー，<sup>2</sup>浜松ホトニクス）

17:35～ 案内 総合司会：大島 宏（ポーラ）

# 2021年6月26日(土) 2日目

9:30~ 9:45 第9回優秀論文賞授賞式・受賞講演

9:45~10:45 一般研究演題(VI)細胞評価II 5題(発表8分, 質疑4分)  
座長: 世喜利彦(上武大)  
田中 浩(日本メード化粧品)

R24 「チャーガ」由来の発毛・育毛活性成分の探索研究(2)

○嵯峨山和美<sup>1,4</sup>, 田中直伸<sup>1</sup>, 福元隆俊<sup>2</sup>, 山下菊治<sup>3</sup>, 柏田良樹<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>徳島大院薬、<sup>2</sup>スヴェンソン、<sup>3</sup>新潟薬大・薬、<sup>4</sup>岡山大・産連)

R25 延命草含有ジテルペノイド Enmein の Akt シグナル伝達経路を介した毛乳頭細胞活性化作用

○萬瀬貴昭<sup>1,2</sup>, 羅 鳳琳<sup>1</sup>, 宮地大樹<sup>1</sup>, 加藤和寛<sup>1</sup>, 岡田枝里子<sup>2</sup>, 岡崎 茜<sup>1</sup>, 柳田満廣<sup>2</sup>,  
中村 翔<sup>2</sup>, 森川敏生<sup>1,3</sup> (<sup>1</sup>近畿大・薬総研、<sup>2</sup>加美乃素本舗、<sup>3</sup>近畿大・アンチエイジングセ)

R26 線維芽細胞へのUVA照射はSASP因子の発現増加により細胞老化を誘導する

○田中千智<sup>1</sup>, 稲川大地<sup>1</sup>, 小田彩水<sup>1</sup>, 松崎由葵<sup>1</sup>, 青野 栞<sup>1</sup>, 前橋万里子<sup>1</sup>, #Wang Jingyun<sup>2</sup>  
牧野磨音<sup>2</sup>, 大畑佳久<sup>2</sup>, 矢野敏史<sup>2</sup>, 原 太一<sup>2</sup> (<sup>1</sup>シーボン、<sup>2</sup>早稲田大)

R27 UVA照射による培養ヒト皮膚由来線維芽細胞の石灰化機序

○山本 樹, 柴田雄次, 野村道康, 山田勝久(ディーエイチシー)

R28 カルボニル化した足場タンパク質は真皮線維芽細胞のPGE<sub>2</sub>分泌亢進を介して  
リジロオキシダーゼの合成を低下させる

○山脇裕美子<sup>1</sup>, 水谷多恵子<sup>1</sup>, 岡野由利<sup>1</sup>, 正木 仁<sup>2</sup> (<sup>1</sup>CIEL、<sup>2</sup>東京工科大)

10:45~10:55 休憩(10分)

10:55~11:55 一般研究演題(VII)皮膚メカニズム 5題(発表8分, 質疑4分)  
座長: 山田秀和(近畿大)  
水谷友紀(コーセー)

R29 日光性色素斑の血管構造が色素沈着に及ぼす影響の評価

○二宮真人<sup>1</sup>, 原 祐輔<sup>1</sup>, 山下豊信<sup>1</sup>, 片桐千華<sup>1</sup>, 根岸 圭<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup>資生堂・グローバルイノベーションセ、<sup>2</sup>東京女子医大・成人医セ)

R30 日本人女性の唇の色と年代別の変化

○宇戸平久美子, 横山恵美理, ニコラ アレクサンドロ, ヴェレマン ダミアン(日本ロレアル)

R31 アトピー性皮膚炎患者の老化特徴に関する基礎調査

豊島美咲<sup>1</sup>, 近藤由季<sup>1</sup>, 仲尾次浩一<sup>1</sup>, 濱田和彦<sup>1</sup>, 山中 梓<sup>2</sup>, 榎原佳奈子<sup>3</sup>, 佐治なぎさ<sup>3</sup>,  
神人正寿<sup>4</sup> (<sup>1</sup>ピアス、<sup>2</sup>アクセーヌ、<sup>3</sup>イデアリアスクリニック代官山、<sup>4</sup>和歌山医大・皮膚)

R32 ヒト皮脂の脂質酸化メカニズムの評価: リノール酸に着目して

○伊藤隼哉<sup>1</sup>, 石川絢野<sup>1</sup>, 清水直紀<sup>1</sup>, 加藤俊治<sup>1</sup>, 小林エリ<sup>1,2</sup>, 大成宏樹<sup>2</sup>, 坂田 修<sup>2</sup>,  
成 英次<sup>2</sup>, 仲川 清隆<sup>1</sup> (<sup>1</sup>東北大院・農、<sup>2</sup>コーセー)

R33 マクロファージの M1/M2 バランスの乱れは露光部皮膚のインフラマエイジングを引き起こす

○堀場 聡, 上 亮太, 細井純一 (資生堂・グローバルイノベーションセ)

11:55~13:10 昼休み (75 分)

13:10~14:00 一般研究演題 (IX) ヒト有効性 II

4 題 (発表 8 分, 質疑 4 分)

座長: 矢上晶子 (藤田医大)

青木宏文 (資生堂)

R34 炭酸ガス含有化粧料のニキビ肌に対する影響の検討

○清塚藍子<sup>1</sup>, 梶山亜沙美<sup>1</sup>, 高木 豊<sup>1</sup>, 櫛田 拳<sup>2</sup>, 清水 映里<sup>2</sup>, 細川 勝<sup>1</sup>, 宮木正廣<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>花王・スキンケア研,<sup>2</sup>花王・解析科研)

R35 A new sustainable microemulsion made of 100% natural origin ingredients

○Yusuke Iima, Makoto Saito, Rui Niimi, Romain Tachon  
(L'ORÉAL Research and Innovation, Japan)

R36 表皮組織に対するイソプレノイド前駆体としてのメバロラクトンの有用性

○段 中瑞, 矢作彰一, 清水健司, 横田真理子 (ニッコールグループ)

R37 美白医薬部外品有効成分「デクспанテノール W」の色素沈着抑制効果

○王 凱<sup>1</sup>, 杉山茉希<sup>1</sup>, 宮坂美行<sup>1</sup>, 加藤朋美<sup>1</sup>, 近藤千尋<sup>2</sup>, 三輪隆博<sup>2</sup>, 石崎千明<sup>3</sup>, 横山浩治<sup>1</sup>, 島貴智匡<sup>1</sup> (<sup>1</sup>ポーラ化成工業,<sup>2</sup>ポーラ・オルビスホールディングス,<sup>3</sup>三軒茶屋第一病院)

14:00~14:45 特別講演 II

座長: 前澤大介 (癸巳化成)

我々は地球とつながっている。-地球環境変化、物質循環と SDGs-  
吉田尚弘 (東京工業大)

14:45~14:55 休憩 (10 分)

14:55~16:35 グローバル環境から見た医薬部外品 (添加物) 開発の将来

座長: 藤堂浩明 (城西大)

高橋慶人 (花王)

1. グローバルに見た機能性を求める化粧品の現状と新規承認に関する考え方  
佐々 齊 (SCS コンサルティング)
2. 医薬部外品添加物承認申請における動物実験代替法の利用と留意点  
小島 肇 (医薬品食品衛生研)
3. 皮膚科医からみた医薬部外品の安全性評価の問題点  
伊藤正俊 (東邦大)
4. 動物実験代替法を用いた、医薬部外品・  
化粧品の安全性評価ガイダンスの作成状況について  
廣田衛彦 (粧工連)

16:35~16:45

休憩 (10 分)

16:45～17:45 紫外線による皮膚の老化を防ぐサンスクリーンの新効能の意義と考え方  
—産官学の各視点から—

座長：畑尾正人(粧工連)

1. 皮膚の健康と日常からの紫外線防御の重要性  
森田明理（名古屋市立大）
2. サンスクリーン剤による光老化防御効能を目指す産業界の取組み  
藤原留美子（粧工連,資生堂・グローバルイノベーションセ）
3. パネルディスカッション  
森田明理（名古屋市立大）  
藤原留美子（粧工連,資生堂・グローバルイノベーションセ）  
徳留嘉寛（城西大）  
宇津 忍（PMDA）

17:45～

閉会挨拶

次期会頭：五十嵐良明（国立衛研）

総合司会：大島 宏（ポーラ）